

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平6-504782

第3部門第2区分

(43)公表日 平成6年(1994)6月2日

(51)Int.Cl.⁴

C 0 7 C 225/38

327/48

識別記号

庁内整理番号

F I

7106-4H

7106-4H

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 19 頁)

(21)出願番号 特願平4-503280
 (36)(22)出願日 平成4年(1992)1月28日
 (85)翻訳文提出日 平成5年(1993)7月28日
 (86)国際出願番号 PCT/GB92/00153
 (87)国際公開番号 WO92/12961
 (87)国際公開日 平成4年(1992)8月6日
 (31)優先権主張番号 9101777.2
 (32)優先日 1991年1月28日
 (33)優先権主張国 イギリス (GB)
 (31)優先権主張番号 9117727.9
 (32)優先日 1991年8月16日
 (33)優先権主張国 イギリス (GB)

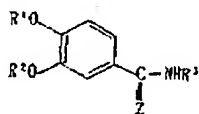
(71)出願人 ローナーブーラン・ロレ・リミテッド
 イギリス国イースト サセックス ビーエヌ21 3ワイジー・イーストボーン セントレオナーズロード・アールビーアールハウス (寄地なし)
 (72)発明者 アシュトン、 マイケル・ジョン
 イギリス国エセックス アールエム10 7 エックスエス・デジエンハム・レインハムロードサウス (寄地なし)・ローナーブーランロレリミテッド内
 (74)代理人 弁理士 小田島 平吉

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 ベンズアミド

(57)【要約】

式(1)



(1)

式中、R¹はアルキルであり、R²はアルキルまたはモノー、ビーまたはトリシクロアルキルであり、R³は置換されていてもよいフェニル、ナフチルまたはヘテロサイクルの基であり、そしてZは酸素または硫黄である、のベンズアミド誘導体、および前記ヘテロサイクル基が1または2以上の窒素原子を含有するとき、それらのN-オキシド、および製剤学的に許容される塩は、有用な薬理学的性質を有する。